

黒滝村総合計画審議会 令和5年度会議 会議録

日 時	令和5年8月23日（水） 10:00～11:45
場 所	黒滝村役場 2階会議室
出席委員	阪中隆一委員、脇阪武男委員、花岡初男委員、岡山正博委員、 中井龍彦委員、亀井隆平委員、近藤美智雄委員、落合信也委員、 辻本準委員（代理 隈田祐輔）、大和里美委員、松本要子委員 計11名
事務局	植田忠三郎 村長、辰己洋昭 企画政策課長、 上中久利 企画政策課課長補佐
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 村長あいさつ 3. 会長あいさつ 4. 案 件 <ol style="list-style-type: none"> ①黒滝村総合計画（令和4年度進捗分）の効果検証について ②新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の効果検証（令和4年度進捗分）について

黒滝村総合計画審議会 第1回 会議録

・村長あいさつ

植田村長：(省略)

・会長あいさつ

阪中会長：(省略)

・議事録署名人選出

阪中会長：花岡委員と中井委員を指名。

事務局：議事の進行を議長として会長に依頼。

阪中会長：案件1、「黒滝村総合計画（令和4年度進捗分）の効果検証について」、事務局に説明を指示。

・案件①黒滝村総合計画（令和4年度進捗分）の効果検証について

事務局：「別紙⑤効果検証質疑回答票」を中心に説明

(質疑回答)

大和委員：「1-1-1-④訪問介護における医療支援件数」について、評価の方法の是非。

事務局：担当課に評価の方法について、検討を依頼すると回答。

花岡委員：「1-2-1-①住民運営の場の自主グループ」について、事業実施後の状況。

地域コミュニティ政策の充実の依頼。

事務局：地域により、リーダーの交代により事業が終了したことがある。

5地域については、現在も継続して自主的に取り組んでいる。

事業継続により、健康寿命は延びている。

「おたがいさん」を通じて交流を図っていく。

岡山委員：「3-1 2-1-④空き家リフォーム工事補助事業」について、補助金の上限額の引き上げの是非。

事務局：財政等を鑑み現状維持とする。

落合委員：「5-15-1-⑤語学留学補助事業」について、事業継続の依頼。

事務局：事業継続の維持をおこなう。

隈田代理：「1-4-1-③出産祝金事業」について、出産祝金の減額の理由。

事務局：行財政改革の結果、減額とした。

大和委員：「2-6-1-③地域公共交通確保維持負担金」について、積算方法。

事務局：必要経費－（運賃等の収入＋国等の補助金）＝残金となり、大淀町、下市町、黒滝村、天川村の決定率により支払う。

花岡委員：「ふれあいバス運行事業」について、事業の是非。

年間経費の確認。

デマンドタクシーの実施予定。

事務局：事業継続の維持を行う。

年間約800万円の事業費

デマンドタクシーは予定なし。

亀井委員：「6-20-1-①地域づくり協議会の設置」について、進捗確認。

事務局：現状、進捗なし。

中井委員：「4-13-2-②林野1haあたりの林道延長」について、路線の種類の確認。

事務局：林道、作業道、作業路と回答する。

花岡委員：「6-21-1-③ふるさと納税推進事業」について、新聞掲載時の控除額とは。

事務局：控除額とは、村民の寄付金控除の額である。

（質疑の終了、次の案件へ）

阪中会長：案件2、「新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金事業（令和24年度進捗分）の効果検証について」、事務局より説明を指示。

・ **案件②新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金事業（令和4年度進捗分）の効果検証について**

事務局：効果検証シートを中心に説明

（質疑回答）

花岡委員：表にある臨時交付金以外の国庫支出金とは。

事務局：新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金以外の国庫補助金である。

岡山委員：来年度の交付金の是非。

事務局：未定である。

（質疑等の終了、その他へ）

事務局：今後のスケジュールの説明。

阪中会長：閉会の宣言。

以上